



Rotary

ロータリーは  
機会の扉を開く

Rotary Opens Opportunities



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 渡 邊 有 規 幹 事 田 原 聖 会報・雑誌委員長 伊藤 繁幸

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ 例会日 毎週火曜日(12:30~) 事務局 宇都宮市東宿郷3-2-5-803 TEL.028-638-5125 FAX.028-638-5128

通算2902号 2021年3月30日(晴れ) 第28回例会 会員数116名 列席多数

## ハイブリット例会

点 鐘 渡邊 有規会長  
司 会 副SAA 小林(弘) 会員

◇ロータリーソング「四つのテスト」

※マスクを着用し、心の中で斉唱

◇本日のランチ ひなちらし弁当(持ち帰り)

会長挨拶 渡邊(有) 会長

皆様、こんにちは。3月の例会は、幹事やプログラム委員会、SAA、そして、皆様のおかげでリアルとオンラインとで開催が出来ました。今回も、多くの皆様にご参加いただきたいという思いがあり、お手紙をFAXさせていただきました。

森本ガバナーの方針である「魅力ある元気なクラブにしましょう」のもとに、本年度、会長方針の「誇りと感謝、そして繋ぐ新しき未来へ」を掲げまして、プログラム委員会にもお願いし「感動と感激に心熱くなる、心温まる例会をつくりましょう」ということで進んでおります。また、委員会についても開催していただいております。本日も、親睦委員会の塚越委員長、会員増強委員会の渡邊(和)委員長に発表をしていただきます。元気なクラブを作るために何をしたら良いか、会長幹事はもとより、委員会の皆様も一生懸命考えておりますが、会員の皆様の一人一人が「元気なクラブを私は作っているんだ」と思って作り上げるのが、ロータリーの例会ではないでしょうか。今、コロナの中、マスクで表情がわかりません。私が毎月読む『理念と経営』に、コロナ禍で気をつけるべき3つの表情、というのが書いてありました。一つ目は、目の表情です。マスクをしていても笑顔が心がける。二つ目は声の表情です。笑顔の声をしていますか。三つ目は、手の表情です。通常よりオーバーに動かして、心を相手に伝えてみたらどうか、ということでした。是非、皆様と一緒に、心が繋がる例会を作り上げていきたいと思っております。魅力あふれる元気な例会は、話す人だけでなく、皆さんで仲良く、心遣いをもって共に作

り上げるもの。と思います。

先週、3月25日に米山記念奨学会委員会がありました。ソク ピセツ君から皆様へ感謝の言葉を伝えてください、とのことでした。ピセツ君は、大手のゼネコンの浅沼組に就職し、明日、神奈川に引っ越し、寮に入るそうです。28日はPETSが開催されました。来週、倉井会長エレクトから報告があると思えます。4月は外部卓話など計画されておりますので、是非、ご参加、よろしくお願いたします。

## 幹事報告

田原幹事

◇3月27日に大船渡市へ太城会員、床井会員、私の3名で訪問し、地域住民のお花見復活のため桜の植樹を行ってまいりました。3年計画の最終となる今年は地区補助金を活用しております。3年間で合計165本の桜を寄贈する事が出来ました。当日は、大船渡西RC、地域住民の方と植樹を行い、久しぶりに花見ができる事への感謝の言葉を頂戴しました。また、桜が満開のころに画像を頂ける事になっておりますので詳細に報告させていただきます。

—スクリーンに写真投影—

◇佐藤周会員から異動のご挨拶



2017年に入会しましたが、春の人事異動で東京に異動になりました。皆様方から受けたご恩、そして宇都宮東ロータリークラブで学んだ奉仕の心を忘れずに、東京でも頑張っていきたいと思っております。お世話になりました。

## 卓話

「委員会活動経過報告」

◇会員増強委員会

渡邊和裕委員長



皆さん、こんにちは。渡邊年度は121名でスタートいたしました。3月末で7名の減、半田会員のご入会で1名増でしたが、先程の佐藤さんの件で3月末は114名になる予定です。なかなか増強の活動が出来なかったのですが、3月24日に渡邊会長と田原幹事と私で、ローラー作戦と称して、2名の入会候補者のところに行って参りました。1名は手応えがあったのですが、もう1名は仕事が多忙とのことでした。引き続きフォローしていきたいと思っています。コロナ禍の中、交流の場がなく、いまひとつ、一歩踏み込んだ勧誘も出来ないのが現状です。会員の皆様に、無理なお願いは出来ませんが、少しでもお声をかけていただき、関心がある方がいらっしゃいましたら、私や会員増強委員にご連絡いただければと思います。

また、会員増強のプログラムは、会員を増やすこともそうですが、退会を防止することも大きなプロジェクトで、会員増強委員として使命を感じております。このコロナ禍の厳しい状況の中で退会を食い止めていかなければならないと思っています。例会にいらしてない方々が退会の気持ちに傾いてしまうのを懸念しております。もし、そうした言葉を聞きましたら、一緒に頑張っていこうと、話かけていただければと思います。我々も残っていただくよう、お話をさせていただきたいと思っています。床井委員長がいつもプログラムに頭を悩ませられておりますので、入会があれば新会員卓話をさせていただけます。会員増強と退会0、毎月1名の入会を目指して頑張りますので、引き続き、皆様、入会の心当たりがある方がいらっしゃいましたら、よろしく願いいたします。

#### ◇親睦委員会 塚越淳史委員長

皆さん、こんにちは。今年度の親睦委員会の活動は、コロナ感染防止対策のため、主要行事である『納涼親睦家族例会』と『年忘れ親睦家族例会』を中止とさせ

ていただきました。ご家族を含めた会員同士の親睦交流を楽しみにされていた皆様にはご不憚な思いをさせてしまい、申し訳ございませんでした。通常であれば、5月に親睦委員会を開いて、委員同士の顔合わせをし、会員の誕生記念品や納涼親睦家族例会についての打合せを行います。コロナ禍のため委員会を開けず、正副委員長会議にて納涼家族例会中止や誕生記念品を決めて、理事会の承認を頂きました。

夏以降は、自粛ムードが和らいできた感があったので『年忘れ親睦家族例会』は実施できるだろうと、10月下旬に第1回目の親睦委員会を開きました。11月に入ってから、第2回目の親睦委員会を開き『年忘れ親睦家族例会』についての打合せと試食会を実施しました。例年のような大人数での親睦例会はできなくても、できるだけ美味しい食事をご提供し、楽しんで、笑顔で帰っていただきたいという思いで、かなり気持ちの入った会議になりました。しかし、11月中旬ぐらいから状況が変わり、やむなく中止としました。

これまで活動ができず歯がゆい思いでしたが、ようやく来週4月4日の日曜日に趣味の会の『大人の休日ゴルフクラブ』と親睦委員会の合同企画の親睦ゴルフ大会を開催する運びとなりました。栃木県はまだコロナウィルスの厳重警戒期間中であり、皆さんの安全を最優先に考えて、残念ながら懇親会は取りやめさせていただきました。コンペ自体には現在35名と例年より多い会員の皆様にご参加いただける予定です。宇都宮カンツリークラブで、大いに笑って親睦を深められたらと思っています。親睦ゴルフ大会の後は、今のところ主だった事業の予定はございませんが、半田会員の歓迎会も出来ていませんので、コロナの状況を見極めながら、いろいろな企画をしていきたいと思っています。引き続き会員の皆様にはご理解・ご協力の程をよろしくお願いいたします。



ホテルニューイタヤのロビーホールのサクラも満開になりました